

避難行動は確実に

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所
調査課長 伊藤 克雄 氏

昨年の関東・東北豪雨災害では、多くの被害が出ました。下妻市の皆さんも、心配だったことと思います。

下館河川事務所では、現在、鬼怒川緊急プロジェクトの実施や減災協議会の開催など、水防に取り組んでおりますので、地域の皆さんのご協力・ご理解をお願いします。

昨年の水害では、4,000人を超える救助者がありました。救助されるまでには、時間がかかりますので、早めの避難が大切です。

避難は、自治体の発令する避難情報に従い、特に「避難勧告」が発令された場合は、「まだ、大丈夫」と思わず、直ちに避難することが命を守るために必要なことです。皆さんも、避難情報を理解し、確実な避難が行えるよう心掛けてください。

下館河川事務所のホームページでは、多くの「防災・災害情報」や河川情報などにアクセスできます。ぜひ活用してください。また、事務所の情報発信にFacebookも活用しておりますのでご覧いただければと思います。



下館河川事務所



備えよう「非常持出袋」

非常持出袋は家族分用意しましょう。

- 非常持出袋
 - ・食料・水
 - ・ラジオ・電池・懐中電灯
 - ・タオル・軍手・ナイフ
 - ・帽子など
- あると便利グッズ
 - ・歯ブラシや生理用品などの日用品
 - ・普段の薬やお薬手帳
 - ・長袖、長ズボン
 - ・ヘルメットなど
- その他
 - ・乳幼児のミルクや離乳食
 - ・おむつ



平成27年9月関東・東北豪雨で避難した地区住民 (9月10日、基幹避難所:上妻小学校体育館で)

逃げろのサイン 避難勧告

避難情報の種類

避難情報は、3種類。市では気象状況や河川水位の状況に応じて、危険度が増すほどに、「避難準備情報」→「避難勧告」→「避難指示」の順に発令します。避難情報が発令されたら早めの行動を心がけましょう。

避難には3時間必要

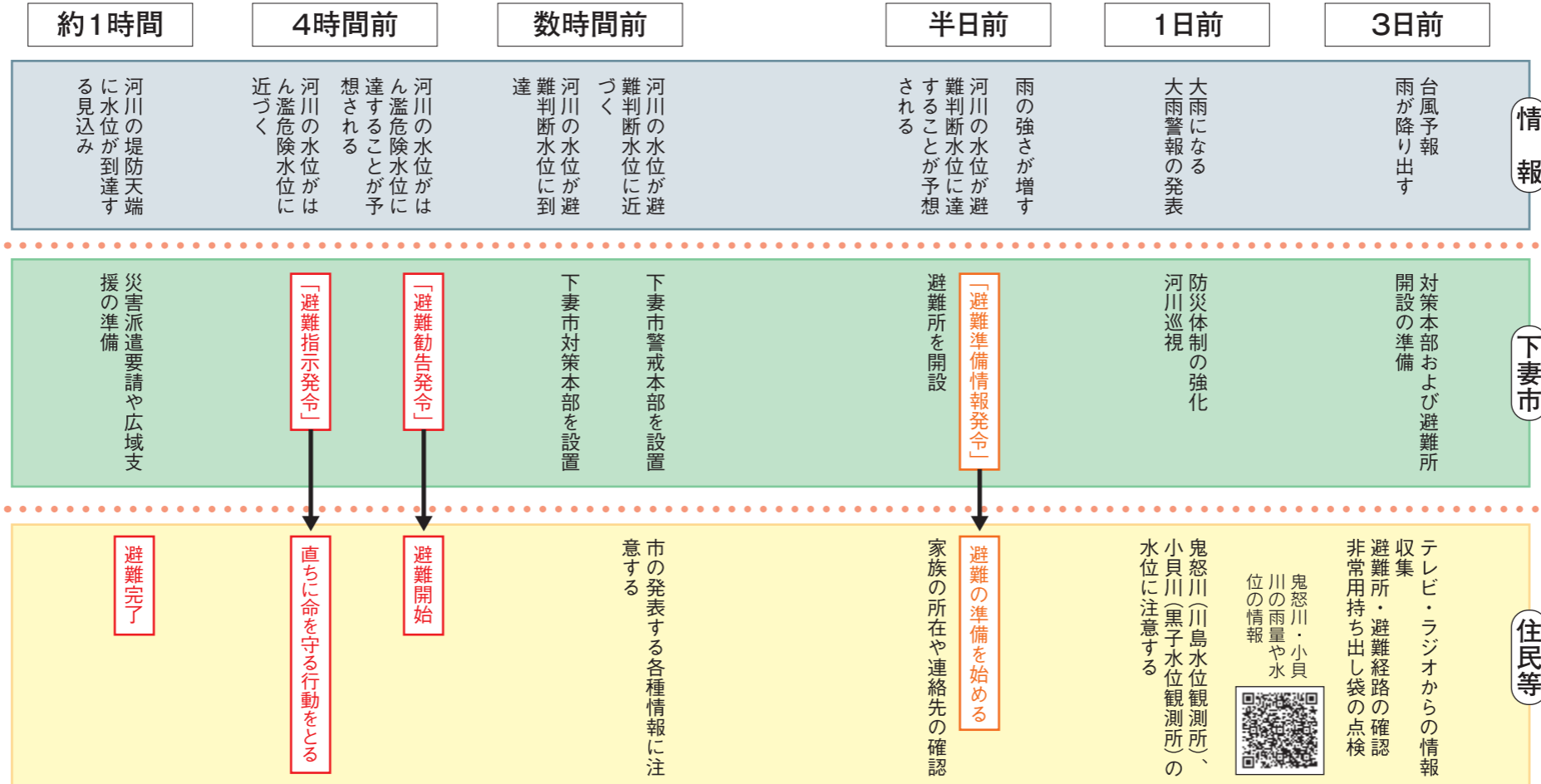
水害の場合は、河川沿川の広範囲に「避難勧告」を発令します。道路冠水や渋滞、急な増水も考慮して、市では避難対象世帯の避難完了にはおおむね3時間は必要と考えています。「避難勧告」が発令されたら、危険が迫っていますので、直ちに避難しましょう。

避難所での対応

避難は、長期化することも考えられます。避難所ではお互いの助け合いが必要になります。不足物資や要望などを取りまとめるためにも、避難者の窓口代表者を決めることで、避難所をスムーズに運営することができます。

避難行動タイムライン

風水害は事前の気象状況の変化や気象庁の予報により、災害の発生が予測できます。早めの行動を心がけましょう。(時間はあくまで目安です)



「下妻市防災訓練」に参加しよう

平成28年度の防災訓練は、風水害を想定した防災訓練を開催します。

日時 6月19日(日)
午前10時～
場所 旧東部中学校跡地

市・対策本部と協力事業所の連絡訓練や協力団体のPRブース、下妻消防署の協力による土のう作成・積み方体験、陸上自衛隊古河駐屯地・婦人防火クラブの協力による炊出しなどが体験できます。ぜひご参加ください。

問い合わせ 消防交通課
☎43-2119